

特色ある教育活動

1 確かな学力

生きる力を育むために、生涯学び続けることが大切であり、そのためには「学び方」を身に付けることが重要です。学習上の約束を確認し、主体的・積極的な学習活動ができるように、年度当初に「授業の心得十か条」について共通理解を図っている。

また、生徒個々の悩みに対応する「教育相談」時に学習上の疑問・質問、相談にも応じています。

〔授業改善・個に応じた指導〕

小規模校のよさを生かして、少人数指導の学習を展開しています。自主的・自発的に取り組む生徒の育成を目指して、一人一人の到達度を評価しながら、きめ細かな学習指導を実践しています。更に個別指導を重点にしながら考える、発表し合うことで自分の考えを練り上げるなど課題解決的な学習に取り組んでいます。



2 体験活動

本校では、身近に存在する様々な課題に対し体験的な活動や問題解決的な学習を通して追究する過程で、人との関わりや地域の自然、文化、歴史などを大切にする態度を育て、自ら考え、実践していく力を養うことを目的に、総合的な学習をはじめとする様々な教育活動を実践しています。

〔鹿屋養護学校との交流学習〕

今年度で12年目を迎える交流学習です。

鹿屋養護学校を会場に、レクリエーション活動やパートナーとのふれあい活動等を通して交流を深めています。



〔学校園を活用した農業体験学習〕

地域の方を講師に迎え、色々な作物の栽培の指導を行ってもらっています。春は、畝にマルチをかけてサツマイモの苗を植え付け、夏休みにも除草作業も行いながら収穫までを行っています。秋から冬にかけては、大根、高菜などの冬野菜を植え付け春に収穫しています。



また、6月には田植え体験学習を通して、物事に感動する心を育てたり、地域との交流を深めたり郷土の良さを見直す学習の場を設けています。この活動の特徴は、校区内の園児や児童とふれあう中で思いやりの気持ちを培っていきます。

収穫した餅米は、毎年2月に開催される「かぎ引き祭り」で、多くの皆さんに振る舞われます。

